

第75回  
神奈川県理容競技大会

Q & A

日 程 : 令和7年5月20日(火)

場 所 : 神奈川県理容会館  
(横浜市磯子区中原 1-1-14)

## 各部門共通のQ&amp;A

**Q0-1. 各部門のモデル規定では、セニングシザーやカットレザー等による毛量調整は事前処理になるのですか？**

A. すべての部門においてブラント状（毛先が直線にカットされている状態）が確認できる事となっています。従って、毛量調整されているモデルは減点（最高5点）になります。

**Q0-2. 各部門において競技に入る前にネック及びネープ部分を剃っておくことは、違反になるのですか？**

A. ネック及びネープを剃ることも、ヘアカットの範疇に入ると解釈できます。従って、すべての部門で禁止されているカットによる事前処理に該当します。

**Q0-3. ヘアクリップを刈布及び技術者の「袖」または「ポケット」に入れた場合は、減点の対象となりますか？**

A. 減点対象とはなりません。ユニフォームに留めても差し支えありません。

**Q0-4. 競技中にシザーズホルダー（又はシザーズベルト）を使用しても良いのでしょうか？**

A. 清潔なものであれば、使用しても構いません。鉋にかかわらず整髪料やブラシ類をホルダーに入れて身に付けることも可能です。

**Q0-5. カットが終了し、スタイリングに入る前に刈布やタオルを外しても良いのでしょうか？**

A. 競技中は着用してください。但し、ついた毛を払うために刈布やタオルを外すことは可能です。

**Q0-6. アテンションカードが出された場合、どのように対処したら良いですか？**

A. 競技中に監視委員に申告し、その確認の元、アテンションカードの指示どおりにカットすれば減点になりません。

**Q0-7. 電源等にアクシデントが生じた場合は、どのように対処したら良いのでしょうか？**

A. 競技中の選手自身の器具及びモデルの事故は選手の責任となります。電源のトラブルが生じた場合は、すみやかに監視委員に申し付けてください。協議のうえ、善処します。

**Q0-8. 選手の留意事項にある「消毒衛生の遂行」とは、どの程度のものを指しますか？**

A. 営業で行うレベルの衛生措置を行ってください。競技中に用具などを落とした場合は消毒の意思表示をして監視委員の確認を得ることとします。また、器具を口にくわえたり、自分の髪にさしたり、モデルの髪に息を吹きかけるなどの不衛生な行為は禁止とします。

**Q0-9. モデルは洗髪後の乾燥した状態でとありますが、トリートメント類を使用しても良いのですか？**

A. 洗髪後にトリートメント類を使用することは可能ですが、十分にすすいで表面に残らないようにしてください。また、カットローションなどの使用は減点の対象となります。

**Q0-10. カット時間中に整髪料を使っても良いのですか？**

A. カット時間中の整髪料の使用はスタイリング行為とみなされますので使用しないでください。また、整髪料と疑われるカットローションなどの使用も禁止とします。

**Q0-11. ヘアアイロン等を使用する場合、温度が上がるまでのタイムロスを防ぐため、事前に電源を入れても良いですか？**

A. 競技開始後であれば、カット時間中であっても電源を入れてかまいませんが、火災等につながらないように、器具の管理と取り扱いには十分注意してください。なお、「電気器具を複数台コンセントにつなぐこと」は、各部門共通禁止事項になっていますので、充電式等、コンセントを使用しないもの以外はドライヤー使用時等に電源を入れておくことはできません。

**Q0-12. 競技開始からの時間経過を詳細に知るため、作業台に時計(タイマー)を持ち込んでも良いですか？**

A. 競技の進行はすべてタイムコールにもとづいて行われますが、目安として持参の時計(タイマー)を使用することは可能です(腕時計は可。但し、外部との通信機能がある腕時計は使用不可)。アラーム等で音を出すことはできません。また、携帯電話等、外部との通信機能があるものは、時計(タイマー)として使用できません。

**Q0-13. モデルに眼鏡を着用させることは可能でしょうか？**

A. 眼鏡の着用は禁止です。各部門共通禁止事項にある「②ヘアアクセサリ、つけ毛等をモデルに装着すること」にあたると考えてください。但し、第2部門は除きます。

**Q0-14. ドライヤーの容量は何Wまでですか？**

A. ドライヤーに限らず、すべての電気機器の容量は一人当たり1200Wまでとします。

**Q0-15. 衣装をどのように着用すればよいですか？**

A. 国家試験用のショルダーを使用するなど、肩のないマネキンに衣装を着せるために独自に工夫し、装着しやすく衣装に合うように創作してください。

**Q0-16. 競技で使用する用具等は、タオル等を敷けば床に置いても良いのでしょうか？**

A. 選手の留意事項に「消毒衛生の遂行」とあるように、営業で行うレベルの衛生措置を行う必要があります。使用する用具類はクランプを設置したテーブル上に置くか、シザーズホルダー等に入れて身に付けてください。床にタオル等を敷いた上にカゴなどの用具

に入れた場合でも床に置くことはできません。大会当日に使用するテーブルのサイズ、選手の使用できるスペースについては、詳細が決まったら改めてお知らせします。

**Q0-17. 競技で使用するマネキンには、メイクをしてもいいのでしょうか？**

A. メイクは可能です。

**Q0-18. 衣装の着用はいつ行えば良いですか？**

A. 競技終了後、1分間（第4部門は2分間）の衣装着用時間が設けられます。アナウンスに従って着用してください。なお、衣装着用時にモデルの髪に触れることは禁止されていますので注意してください。

**Q3-14. マネキンに着せる衣装には、下半身をつけても可能ですか？**

A. マネキンに着せる衣装は、上半身のみとなります。

**Q0-19. ドライカットをしたいのですが、カット中のドライは可能ですか？**

A. カット時間内のドライヤーの使用はスタイリング行為とみなされますので禁止ですが、スタイリング時間内のドライカットは可能です。

**Q0-20. マネキン競技なので刈布・タオルは付けなくて良いですか？**

A. 着用してください。刈布とタオルの両方をつけていないと減点です。

**Q0-21. 衣装に電飾や電気機器等を付けることは可能ですか？**

A. 光ったり、動いたり、音の出るものは禁止です。

**Q0-22. 審査用のテーブルランプに移動してからの施術は可能ですか？**

A. 審査用のテーブルランプに移動してからの施術は禁止です。但し、競技時間内であれば、移動にともなう手直しは可能ですが、早めに移動させた場合、衣装にはタオル刈布を巻いておけば競技時間内と見なされるのでOK

**Q0-23. 刈布の種類は何でも良いですか？**

A. 通常、営業で使用する刈布であること（シャンプークロス、カラークロスは不可）。

## 第1部門についてのQ&A

### Q1-1. 「ホースシュー (0字) パートラインとはどこですか

A. ホースシュー (0字) とは馬蹄形という意味です。ホースシュー (0字) パートラインとは左右の隅部 (前額髪際隅部) を水平に結んだラインを指します。

### Q1-1. 「男性らしいクラシカルカット」とはどのようなものですか？

A. ネープはシザーによる美しいグラデーションカット、ヘムライン、ネックラインには真っ直ぐなカットラインが施されていることです。

### Q1-2. 「今を感じさせるデザイン」とはどのようなものですか？

A. 固定概念にとらわれずトレンドを読み取り、ヘアスタイリングに表現することです。

### Q1-3. 「トップスには今を感じさせるデザイン」とはどのようなものですか？

A. トップスは (トップ、フロント、クラウン含む)  
トレンドヘアなので、時代に合えばスクエア・スクエアラウンド・ラウンドスクエア、アシ  
ンメトリー、パーマスタイル等も今を感じさせるデザインとなります。

### Q1-4. 「ヘアカラーリングは自由」とありますが、どの範囲まで可能ですか？

A. トレンドを意識したヘアカラーであれば自由です。但し、ホースシュー (0字) パート  
ライン下は美しいグラデーションカットを表現するため黒のみとします。

### Q1-5. 電気シェーバーやトリマーは使えますか？

A. 電気シェーバー、トリマー、共に使用不可です。

### Q1-6. ヒゲ等はダメですか？

A. 口まわりのみ可能です。

### Q1-6. カットとスタイリングのタイムは通し競技ですか？区切り競技ですか？

A. 通し競技です。但し、競技開始15分以内にスタイリングに入ることはできません。

### Q1-8. 事前の薬液処理はしても構いませんか？

A. ホースシュー (0字) パートライン下のヘアカラー以外の薬液処理はすべて禁止です。

## 第2部門についてのQ&amp;A

**Q2-1. レディス・トレンドスタイルとはどのようなものですか？**

A. 女性らしさを追求した、今を感じさせるデザインを競う競技です。

**Q2-2. 「女性らしさを追求した、今を感じさせるデザイン」とはどのような事ですか？**

A. トレンドを読み取り、固定概念にとらわれず、ヘアスタイリングを表現することです。

**Q2-3. 「女性らしさを追求したカット」とは何ですか？**

A. 女性のもつ美しさを表現したカットの事です。

**Q2-4. 「消費者ニーズを取り入れたデザイン」とは何ですか？**

A. 華美なデザインではなくお客さまが取り入れやすいデザインの事です。

**Q2-5. 「ヘアデザインに合わせ、メイク・衣装をトータルコーディネート」**

A. トレンドを意識したヘアデザインに合わせたメイクや衣装のトータルコーディネートバランスの事です。但し、衣装は上半身しか着用させることができませんので、この範囲で表現するようにしてください。

**Q2-6. ヘアカラーリングは審査の対象となりますか？**

A. 審査の対象となります。ヘアカラーは創作するヘアデザイン・メイク・衣装に合わせて自由にデザインしてください。

**Q2-7. クリッパーでの刈り上げは良いのでしょうか？**

A. クリッパーの使用は可能です。

**Q2-8. スタイリングを始めた後、カットやトリミングはしてはいけませんか？**

A. カット時間が終わり、スタイリングを始めた後もカットやトリミングは可能です。

**Q2-9. スタイリング時にヘアアイロンやヘアカーラー類は使用できますか？**

A. すべて使用できます。

**Q2-10. カットとスタイリングのタイムは通し競技ですか？区切り競技ですか？**

A. 通し競技です。但し、競技開始20分以内にスタイリングに入ることはできません。

**Q2-11. メイクにラインストーンやタトゥーシールは使用可能ですか？**

A. 使用しても構いませんがトレンドを意識してください。

**Q2-12. メガネやピアスの着用はできますか？**

A. 装飾品として着用は可能です。但し、競技終了後の1分間の衣装着用時間に装着するよ

うにしてください。競技時間内の着用は禁止です。

### 第3部門についてのQ&A

#### Q3-1. メンズAWかレディスAWのどちらかしか選んではいけませんか？

A. 「UNDER STAND」では、メンズ、レディスともにAW（秋冬）とSS（春夏）の4つのスタイルがありますが、今回はメンズAW・レディスAWから選んでください。

#### Q3-2. ファッションやミュージックなどのユースカルチャー（若者文化）を表現するとは何ですか？

A. ユースカルチャー（若者文化）を表現するためには、「UNDER STAND」が提案するコンセプトのファッションやミュージックなどのテイストをヘアデザイン、メイク、衣装等に取り入れることです。

#### Q3-3. 「UNDER STAND」が提案する『ロック&ユースカルチャーをテーマとした若い世代に好まれるヘアデザイン。』とはどういうものですか？

A. 「UNDER STAND」が提案する音楽性や若者文化を理解するために、全理連ホームページに載っている今回のイメージ動画や写真、冊子などをよくご覧になってください。

#### Q3-4. モデルはメンズマネキンまたはレディスマネキンとありますが、メンズスタイルにレディスマネキンを使用することは可能ですか？

A. 可能です。使用するマネキンの性別は問いません。

#### Q3-5. ラウンド&レクタングルにシェープされたフォルムとはどのような意味ですか？

A. トップ、クラウンがラウンド状（丸形）、バックやネープがレクタングル状（長方形）にスタイリングされたフォルムのことです。

#### Q3-6. トップは、スクリューパーマ以外の巻き方でパーマをかけてはいけませんか？

A. トップは、スクリューパーマで巻かないと「UNDER STAND」のデザインは表現できません。

#### Q3-7. 競技中にスクリューパーマをヘアアイロンでつくってもいいですか？

A. 競技中のヘアアイロンの使用は禁止です。

Q3-8. 「UNDER STAND」のコンセプトに合ったヘアカラーリングとはどのようなものでしょうか？

A. 日本人の黒髪を活かしたヘアカラーリングデザインの事です。

Q3-9. ブロッキングとカット・スタイリングのタイムは通し競技ですか？区切り競技ですか？

A. 通し競技です。競技開始後4分間でブロッキングを行い、1分間のチェックタイムを設けます。その後30分間のカット・スタイリング時間を行います、ただしカット開始後20分以内にスタイリングに入ることはできません（スタイリングの最大時間は10分間です）。

Q3-10. 競技規定に「UNDER STAND」が提案するブロッキングを必ず行うこととありますが、簡易的または部分的にとめる程度で良いですか？

A. 「UNDER STAND」をつくる上で欠かせない工程です。丁寧なブロッキングを心掛けてください。

Q3-11. 選手はブロッキング終了の合図をする必要がありますか。また、ブロッキング終了後1分間のチェックタイム中に選手は何をすればいいですか？

A. ブロッキングが終了したら手を上げて監視委員に合図してください。また、チェックタイム中は監視委員の邪魔にならないようマネキンから一歩後方に退いて待機してください。

Q3-12. ブロッキングが終了しても4分間の間は水スプレーを使い続けてもいいですか？

A. ブロッキングが終了しても4分以内なら水スプレーの使用は可能です。

Q3-13. スケルトンブラシやロールブラシの使用はできますか？

A. スケルトンブラシやロールブラシの使用は可能です。

Q3-14. モデルにピアスやネックレスを着用させることは可能でしょうか？

A. 「UNDER STAND」のイメージに合ったピアスやネックレスは装着可能です。但し衣装装着時間に装着してください。

Q3-15. 衣装に楽器や小物等を持たせることは可能ですか？

A. 審査中の安全性を考慮し、楽器や小物を持たせることは禁止です。



Q3-16. スタイリングの際に使用するドライヤーにはディフューザーを使用しても良いですか？

A. ディフューザー（拡散フード）の使用は可能です。